

# ライブラリープログラム まちなか図書館(互尊文庫)

## 1 基本方針

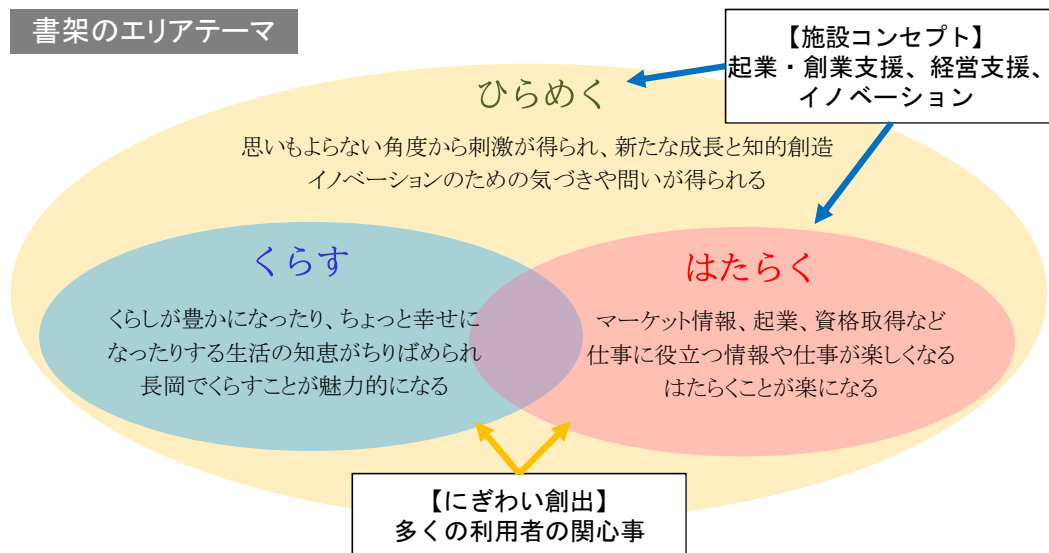
- ・「米百俵の精神」発祥の地、国漢学校の跡地という場所性を活かす
- ・地域の特性、教育、将来を考えたものを特徴にする
- ・産業人の育成、産業・起業支援を特徴にする
- ・気軽に誰でも利用でき、にぎわいを創出する
- ・利用者ニーズを反映した資料を取り揃え、いつ来ても楽しむことができる空間づくりを行う

## 2 サービスコンセプト

起業・創業・経営支援などの産業振興をはじめ、市民の豊かな暮らし方、働き方を応援する、課題解決型・知的サポート型図書館を実現

- ① 主な利用者はビジネスパーソンや中・高校生、日中は幅広い世代の利用者ニーズを捉え“まちなか”ならではのサービスを展開
- ② 利用者が抱える課題の解決に役立つ図書館に
- ③ 他の機能と連携し、土台となる知的サポートを実現
- ④ まちなかの居心地良いリビング、憩いのサードプレイスに

### 書架のエリアテーマ



## 3 実施場所

- ・メインはA-2棟3階、5階
- ・そのほかA-2棟階段ライブラリー、B棟3階

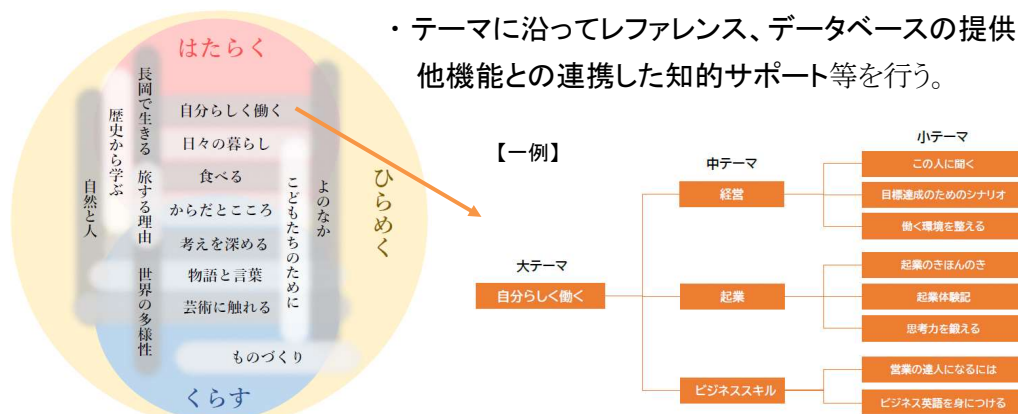


## 4 サービス内容

- ・直感的に伝わりやすいテーマ別配架やわくわくするような本棚作りを行う。
- ・思いもよらない本との出会いから、利用者の気づき、創造的活動、イノベーションにつながるよう支援する。
- ・3階は、市民の豊かな暮らし方、働き方を応援する本を「くらす」「はたらく」「ひらめく」のエリアテーマごとに配架。5階は、起業・創業、経営を支援するビジネス支援の専門書などを「はたらく」「ひらめく」のテーマで配架する。
- ・デジタル化の取り組みを積極的に行い、サービスの効率化と利用者の利便性を高める。

### 独自のテーマ設定

- ・本棚をめぐることで新たな発見に出会えるようなテーマを設定し、利用者の興味、日頃の課題や潜在的な悩みに触れる言葉を用いる。
- ・テーマに沿ってレファレンス、データベースの提供、他機能との連携した知的サポート等を行う。



### スマート図書館の実現

- ・**図書館のICタグシステム** 利用者の利便性向上(自動貸出、予約・返却時のプライバシー保護、待ち時間短縮、図書検索の迅速化、ニーズリサーチの迅速化など)
- ・**電子書籍** (施設内のみで閲覧可能な電子雑誌を導入)
- ・**施設内利用タブレット貸出** (情報閲覧、電子書籍閲覧用)
- ・**座席予約システム** ・**サーチバー** (検索用端末を配備)